

お知らせ

第6回日本公衆衛生看護学会学術集会

日時：2018年1月6日(土)9:30 受付開始

1月7日(日)8:30 受付開始

会場：大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

大阪市北区中之島5丁目3-51

学術集会長：上野昌江(大阪府立大学大学院看護学研究科)

学術集会副会長：上林孝子(大阪府健康医療部、全国保健師長会)

メインテーマ：公衆衛生看護の原点から未来につなぐ 健康格差解消にむけ、地域の人々と協働する新たな保健師の力の共有

主なプログラム：

会長講演「公衆衛生看護の原点から未来へつなぐ 健康格差解消にむけ、地域の人々と協働する新たな保健師の力」/基調講演「格差の中の死から学び、生きる支援としてのまちづくりへ」/特別シンポジウム「健康格差のなかで生きる人々への支援」(健康格差縮小に向けた公衆衛生活動—保健師への期待/特定健診未受診者への家庭訪問からみえた健康格差の実態と支援/離島における地域包括ケアシステムの基盤整備)/教育講演Ⅰ「Public Health Nurses—“Kuroko” addressing health dispar-

ities in the U.S.」/教育講演Ⅱ「10代の母親理解と支援のあり方」/ヒストリカルセミナーⅠ「保健師の力量格差と地域の健康問題の取り組み」/ヒストリカルセミナーⅡ「公衆衛生看護としての学校看護の歴史と課題」/シンポジウムⅠ「場の特性を活かし健康格差に取り組む」/シンポジウムⅡ「着実に積みあげる保健師の力量形成」/市民公開講座「在宅医療」知っていますか？家で最期まで療養したい人に、～ALS的日常生活を生きる患者・家族…保健師さんの役割とは～/アクティビティ「堺コッカラ体操」/一般演題(示説)、ワークショップ、ランチョンセミナー、ほか

参加登録：事前登録の受付は終了しました。参加ご希望の方は、当日受付窓口にお越しください。

参加費：会員：当日9,000円/非会員：当日10,000円
学生(院生を除く)：事前・当日とも3,000円

お問い合わせ先：第6回日本公衆衛生看護学会学術集会運営事務局(株式会社コピア内)

E-mail: japhn6@yupia.net

ホームページ：http://japhn6.yupia.net/